

オンライン実験を通して探る日本語の母語獲得： 学習と処理

後援：2011年度国際言語文化研究科教育研究プロジェクト経費

講師

鈴木孝明先生
(京都産業大学外国語学部・教授)

日時

2011年11月25日(金)
午後4時半～6時

場所

全学教育棟・北棟406室

近年、子どものL1を対象としたオンライン実験が盛んに行われている。母語獲得研究の目的と意義を問い直し、選考注視法を用いた日本語の「統語的ブートストラッピング」(syntactic bootstrapping)に関する研究 (Kobayashi & Suzuki, 2011) とセルフペースト・リスニング法を利用した幼児の「かき混ぜ文処理」(processing of scrambled sentences) に関する研究 (Suzuki, 2010) を紹介する。

来訪歓迎・申し込み不要

問い合わせ先：稲垣俊史 (inagaki@lang.nagoya-u.ac.jp)